

大好き十二町

受け継がれる文化



豊かな自然



人との
関わり

十二町小学校では「ふるさとに学び、ふるさとを受け継ぐ子供の育成」を目指し、ふるさと学習に取り組んでいます。総合的な学習や生活科の学習などを通して、ふるさとから学んだことをまとめました。

氷見市立十二町小学校

十二町のすてきを見付けたよ

さつまいも畑

さつまいもの種類は、「パープルスイート」で、中が紫色でした。

6畝に300本ほどを6月に植えたそうです。11月に収穫しました。2時間で2畝半ほど掘りました。全部とれないほど、多かったです。とったさつまいもの中で1番大きいものは、1kg以上ありました。

家に持ち帰って、スイートポテトやシチューなどを作りました。甘くておいしかったです。



ツバキキクザクラ

ツバキキクザクラは、氷見市指定天然記念物です。キクザクラの幹が、ヤブツバキの幹を取り囲んで、合わさっているように見えるので、「ツバキキクザクラ」と言われています。

4月にツバキ、5月にキクザクラが咲くので、2つの花を同時に見ることができて、きれいです。

氷見市芸術文化館に、苗木が3本植樹されたそうです。大きく育ててほしいです。



コンビニエンスストア

24時間開いているので、いつでも行くことができます。食品や文房具などいろいろな商品があって便利です。よく売れるのは、お弁当と聞いて、びっくりしました。

コーヒーに、S、Mサイズがあったり、ソースなどの同じ商品にも普通のサイズとミニサイズがあったりしました。少ししか使わない人もいるので、買う人のことを考えて工夫していると思いました。



花壇

地区の方々が、お世話をしている花壇です。万尾、中谷内、下久津呂など、各地区にあります。きれいで、心が落ち着く場所です。

マリーゴールド、ベゴニア、サルビアなど、たくさんの花があります。ピンク色、白色、黄色や紫色などいろいろな色が混ざり、カラフルでにぎやかです。

私たちが住んでいる十二町地区には、親しみを感じ、もっと知りたい、調べてみたい場所があります。それらの場所を見学することを通して、十二町地区には、自然、人、物など、すてきがたくさんあることが分かりました。



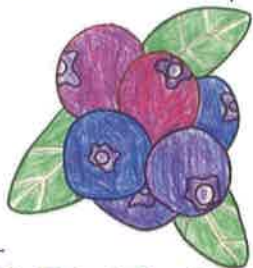
39フルーツパーク

ブルーベリー、りんご、なし、もも、ネクタリンの5種類の果物を育てています。

鳥や太陽の光から果物を守るために、ネットや袋をかぶせてありました。ももの実には、一つ一つに袋がかぶせてありました。

ブルーベリーの木は1000本もあり、水やりにも4時間もかかるそうです。

たくさんの果物を大事に心をこめて世話をしていることが分かりました。



十二町湯水郷公園

いいの広場には、遊具が4種類あり、いっぱい遊びました。ゆらゆらゆれる遊具や、ターザンロープなどがあっておもしろかったです。

大きな橋を渡ると、オニバス池がありました。オニバスの葉の裏には、大きなとげがあってびっくりしました。

季節によってスイレン、ショウブなどの花や、カワセミ、白鳥などの鳥を見ることができて、自然が豊かです。



十二町すてきマップ

↑坂津、西朴木へ

花壇

さつまいも畑

39フルーツパーク

文 学 校

十二町湯水郷公園

コンビニエンスストア

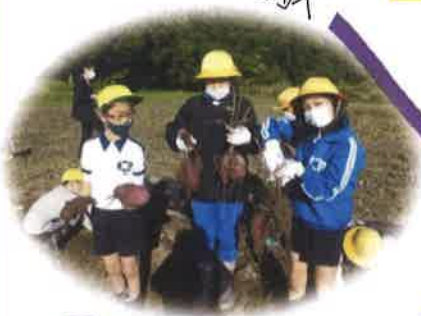
←栗原、久津呂へ

ツバキキクザクラ

スーパー農道

↓川尻へ

↓海津へ



4年総合 みんなで守り育てよう

～十二町のオニバス～

私たち4年生は、これまで先輩方が行ってこられたオニバス池での活動を受け継ぎ、「オニバス池いっぱいにおニバスを咲かせたい」「咲いた花を全校に見てもらいたい」という目当てをもって、オニバスの栽培をスタートしました。

私たちが1年間行ってきた取組について紹介します。

4月〈水草とり、耕土作業〉

オニバスの花がたくさん咲いてほしいな！



池の中には、とてもたくさん水草がありました。水草が多いと、オニバスに栄養が行かず、育ちにくくなると学習したので、一生懸命に水草を取りました。また、オニバスが育ちやすい土にするために、肥料をまき、みんなで池の中を歩いて耕しました。池の中は歩きにくかったけれど、花をたくさん咲かせたいと思い、頑張って歩きました。

5月〈発芽から葉の観察〉

順調に育っていて、うれしいです。



オニバス池にたくさんの小さな葉が出てきました。池からいくつかオニバスを取り、観察しました。先輩方の資料を見ながら、「第一葉」「第二葉」などを見分けることが難しかったけれど、粘り強く頑張りました。「第五葉」まで見付けました。順調に成長していることが分かりました。

6～7月〈間引き、水草取り〉

もっと取らないと、オニバスが大きくなりませんよ！



次々と小さな葉が出てきたので、熊手を使って、間引きをしました。また、水草も増えてきたので、休み時間に、みんなで協力して取りました。根元から取ることが難しかったです。オニバスの葉が大きくなって、きれいな花が咲いてほしいなと思いました。

8～9月〈生育観察〉

- ・色ーうら二むらさき
- ・大きさー糸約11cm
- ・形ー丸



オニバスは、8月になっても大きくなりず、花も咲きませんでした。先輩方が残した記録によると、この時期なら花も咲き、葉は1mくらいになっているはずなのに、私たちのオニバスの葉は、大きい物でも、18cmしかありませんでした。どうして大きくなりませんか分からず、困りました。

10月〈諦めずに観察再開〉

5年生から、昨年度は11月頃に水中でオニバスが咲いたということを聞きました。今からでも遅くないと考え、9月から水草を取ったり、新しく肥料をまいたりして、観察を続けました。しかし、11月になっても、オニバスは咲きませんでした。そこで、本やインターネットで、大きくならなかった原因を調べました。

〈なぜオニバスが大きならず、花も咲かなかったのだろうか〉

予想①〈肥料不足〉…肥料が十分ではなかったので大きくならなかったのかな？

予想②〈害虫や病気〉…葉を食べてしまう虫や、何か病気になってしまったのかな？

予想③〈気温〉…例年より暑かったので、オニバスの成長に影響が出たのかな？

11月〈オニバス教室〉



ひみろボ水族館の学芸員さんを迎え、4月からこれまでの取組や記録を見てもらったり、池の様子を見てもらったりしながら、大きくならなかった原因についてアドバイスをいただきました。

〈学芸員さんの話から分かったこと〉

- 気温が高いときは、太陽がたくさん出ている証拠なので、むしろオニバスが大きくなる。
- 害虫の可能性もある。6月くらいに葉に葉をぬることも大切である。
- 水草は、太陽がたくさん出ているれば増える。水草をたくさん取った記録があるが、6～7月にとると、かえって水草が増えてしまい、花が咲きにくくなる。水草が多かったことが原因として考えられるので、発芽する前から水草を少なくするとよい。
- オニバスには開放花と閉鎖花の2種類の花がある。学芸員さんに、私たちが書いた観察記録を確認していただくと、閉鎖花が咲いていた可能性があるかと分かりました。



(開放花)
私たちが咲かせたかった花



(閉鎖花)
水中で咲いていたかも？

閉鎖花が咲いていた？！

水の中だったけれど、閉鎖花が咲いていたかもしれないと分かり、うれしい気持ちになりました。でも、開放花を咲かせたかったです。

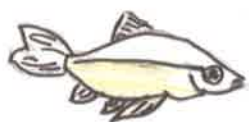
水草の増加が原因！

時期を考えて取らなければならなかったことが分かりました。水草を少なくしたいと思いました。

オニバス学習を通して

オニバスをたくさん咲かせて、全校のみんなに見てもらうことを目標に学習を進めてきましたが、達成することができませんでした。来年度こそ、オニバスがたくさんオニバス池に咲いてほしいと思っています。そのために、今回の学習で調べたことや分かったことを、3年生に伝えたいと思います。3月には、オニバス池の水草を少なくする作業を行いたいと思います。

守り伝えよう 大切なイタセンパラ



活動を紹介します！



イタセンパラの水槽の準備



イタセンパラのために
水槽をきれいにするぞー！

住みやすい環境を作るために
砂や二枚貝、えさを準備する
必要があるね。

イタセンパラの飼育開始



二枚貝は、開く部分を
上にして置くと、産卵が
しやすいんだね。

チームごとに二枚貝と
イタセンパラの数を考
えて、どの条件が産卵
しやすいか調べよう。

来年の春が待ち遠しいな。

卵がかえってほしいな。

学習発表会での劇 「イタセンパラの一生」



イタセンパラの一生について劇の
内容を考えて発表したよ。
イタセンパラと他の魚との関係に
ついて知ってもらえるといいな。

第1回万尾川の生態調査



地引網で魚を捕まえたね。万尾川に
は、オイカワ等の在来種がたくさ
んいることを初めて知ったよ。
タイリクバラタナゴがたくさんいた
から、びっくりしたね。

第2回万尾川の生態調査



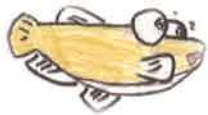
川に入って、網を使って生き物を捕まえたよ。
川の中は冷たかったなー。
でも、イタセンパラを見付けることはできな
かったね。やっぱりイタセンパラは減少している
のかな？

万尾川で見付けた生き物たち

在来種：キタノメダカ、オイカワ、タモロコ、
ギンブナ、モツゴ、シンジコハゼ、
外来種：ヌマチチブ、タイリクバラタナゴ、
クサガメ、アカミミガメ



＜万尾川で見付けた魚たち＞



イタセンパラのQ&Aコーナー



Q:イタセンパラってどんな魚なの？

A:天然記念物や絶滅危惧種に指定されていて、珍しい魚だよ。

大きさは最大で15cm くらいまで成長するんだよ。

Q:生息地はどこなの？



＜イタセンパラ＞

A:イタセンパラは日本の固有種で、愛知県の本曾川水系、大阪府の淀川水系、そして富山県氷見市の十二町瀧周辺河川の3つの場所にしかいないそうだよ。

Q:その川の1つが万尾川なんだね。イタセンパラは、何年くらい生きるの？

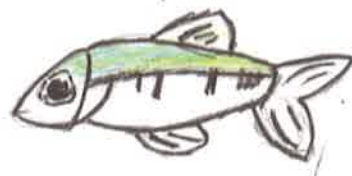
A:約1～2年くらいは生きるんだよ。

Q:イタセンパラの体はどうして縦に長い形をしているの？



A:実は、イタセンパラの腸の長さは、約80cmあるんだ。長い腸を入れておくためには縦に長い形のほうが適しているからだと言われているよ。

Q:万尾川でイタセンパラとよく似た魚を見つけたよ。



何ていう魚なの？

A:それは、タイリクバラタナゴという魚だよ。形や大きさはほとんど変わらないけれど、産卵期が違ふんだよ。イタセンパラは他の魚と違い、9～11月頃になると、イシガイやドブガイ等の二枚貝に卵を産むんだよ。そして翌年の春ごろに卵から出てくるんだよ。一方、タイリクバラタナゴは、イタセンパラよりも産卵期が早く、同じ二枚貝に卵を産むんだよ。産卵管が長いから産卵が成功しやすく繁殖しやすいんだ。さらに、イタセンパラと形が似ているため、イタセンパラはタイリクバラタナゴと繁殖行動をすることもあるそうだよ。でも、その場合、産卵は失敗してしまうんだ。

☆ 在来種が多く生息している万尾川でも外来種による影響を受けている可能性があるね。

万尾川の生態系を守るための方法を考えていかなければいけないね。

イタセンパラについてたくさんことを学びました。
これからも十二町地区の大切なイタセンパラを守っていきたいです。

6年総合

十二町にここに大作戦

タベの集い

8月31日（水）

ペットボトルダーツ & 輪投げ店

6年生が中心になって模擬店を企画・運営し、来てくれる人を楽しんでもらうことで、十二町地区を笑顔あふれる地域にしたいと取り組んだ「タベの集い」。以前は食べ物を扱ったお店もあったのですが、新型コロナウイルス感染症予防の点から誰でも楽しめる縁日のようなお店を運営することにしました。今年は、下学年の児童を対象に「来てくれる人が笑顔になってほしい！」という6年生の思いから、3つのお店を考えました。ソーシャルディスタンスなどの感染対策も考えながら、4、5年生のみんなと協力・工夫して、お店を開きました。

お店に来た下学年のみんなが思いっきり楽しんで笑顔になってくれたので、やった甲斐があったなと思いました。



スーパーボールすくい店

下学年でも分かるように、簡単なルールを考えました。来てくれた人たちが楽しんで遊んでいるのを見てうれしかったです。また、自分たちも楽しんでお店を運営できました。



謎解き店



4、5年生と協力したからうまくお店を運営できたと思います。これからも、協力しながらいろいろなことに挑戦したいです。



問題を作るときは難易度を考え、苦手な人でも楽しめるように工夫しました。たくさんの方が自分たちの作った問題を真剣に解いてくれてうれしかったです。

高齢者宅訪問

9月29日（木）



民生委員の皆さんと一緒に地域の一人暮らしの高齢者宅を訪問し、ベゴニアの花鉢と手紙を届けました。大きく、きれいなベゴニアが咲くように水やりを行い、ラッピングも行いました。また、自分たちが頑張っていることを手紙に書き、一緒に手渡しました。



花のお世話は、花がら摘みをしたり、水やりをしたり細かい作業が多くて難しかったけれど、高齢者の皆さんが喜んでくれることを想像しながら頑張ることができました。

花鉢を届けると、「ずっと待っていたよ」と喜んでくださいました。その笑顔を見て、頑張って育ててよかったなと思いました。これからも元気でいてほしいです。



中学校に向けて

朝日丘小学校の6年生と交流学习を行ったり、「さわやか南中プロジェクト」で中学校での学校生活について話を聞いたりして、中学校進学に向けての準備をしています。新しい仲間と少しでもスムーズに中学校生活を送れるように、朝日丘小学校・南部中学校と連携しながら活動しています。



朝日丘小学校の6年生とやり取りをしたり、一緒に学んだりしていくうちに「どんな人がいるのかな」「友達になれるような人はいるかな」とワクワクしました。中学校では、いろんな人と仲よく楽しく活動したいです。



オンラインで
学習発表会の
合奏を演奏し
合いました。



スクールカウンセラーの先生から話を聞くと、不安が少しなくなりました。中学校生活をよりよくするためにしっかりと話を聞いて、心の準備をしたいです。



生活科の学習 ～ 1 年生、2 年生～

地域探検



十二町の人たちが利用している郵便局。どんな工夫があるのか調べました。

おもちゃのお店



2年生がおもちゃを作ってお店を開きました。1年生がお客さんになって楽しみました。

アサガオ観察



アサガオの葉がたくさん出てきました。早く大きくなって花が咲いてほしいです。

家庭・地域の方との活動

クラブ活動



<獅子舞クラブ>



<工作クラブ>



<レクリエーションクラブ>

地域のクラブ講師の方が丁寧に教えてくださって、楽しく活動しています。

ふれあいウォークラリー

家族や友達といっしょに秋の十二町を歩きました。栗がたくさん落ちているなど、自然いっぱいの十二町でした。



右QRコードから十二町小学校ホームページを見ることができます。是非ご覧ください。また、このパンフレットをご覧になって、ご意見や感想などがございましたら、十二町小学校までお知らせください。

(TEL・FAX (0766) 91 - 0921 E-mail junicho-es@tym.ed.jp)

